



立花町白木

坂本 壽美子

絵手紙は15年程前から興味はありましたが、翔年大学を申し込んだ時に絵手紙教室を見つけチャンスが来たとすぐ申込みました。冬の椿、春の桜、四季の花々の美しい、かわいらしい様を残していきたい。自然の姿などから受けた感動を少しでも強くあらわせたらしめ、作品を見ても、思っておりま

また、仲間が素敵です。先生のおあたたい御指導の元、楽しい教室の中で少しの間、令和の時代に、令和の時代を心豊かに過したいと思

「新緑輝く八農高茶」

八女農業高等学校



生産技術科、茶業・作物専攻では八農高茶の高品質化を目指して日々実習に取り組んでいます。具体的には、お茶の生産から加工を本校北山農場で行い、煎茶やペットボトル茶の原料を製造し、岩田屋での販売実習などを行っています。

平成から令和へと時代が変わり、10連休となったGWに茶業・作物専攻の2、3年生は、お茶の摘採から荒茶加工、そして仕上げ加工と1年で最も忙しい日々を送りました。北山農場では1年間大事に育てた茶樹が新緑に染まり、お茶の香りが広がりました。

茶業・作物専攻生が丹精込めて栽培、加工した煎茶は、学校みらい館、道の駅たちばな、べんがら村で販売しています。

また本年度は、学校ブランドの八農高茶（ペットボトル茶）を6月上旬に販売を予定しております。ぜひお買い求めください。



6月の校内販売所(みらい館)の開館日

毎週 火・金曜日 10時30分～15時30分

健康よもやま話 ④



姫野病院：松浦 緑郎
(健康管理士一般指導員)

● 機能性ディスペプシア

お腹のはり、胃もたれ、食欲不振などの胃の症状は誰でも経験があると思います。ただ、こうした症状も、すぐに治まれば問題ありませんが、何日も続くようだと病気ではないかと気になってくるものです。

しかし、こうした症状があっても検査では特に異常が見つからないことがあり、「機能性ディスペプシア」と呼ばれています。“機能”とは胃の働きのことです。“ディスペプシア”は消化不良を意味します。つまり、胃の働きに異常があるために消化不良が起きる病気というわけで、代表的な症状は次の3つです。

①胃がふくらまない。

通常、食事をすると胃が膨らんで食べ物を受け入れるスペースを作りますが、「機能性ディスペプシア」の場合は、この反応が鈍くなっているため、食べ物を受け入れられません。そのため食事をしてもすぐに満腹になる“早期飽満感”が起こります。

②胃の動きが鈍る。

胃内の食べ物を十二指腸へと送り出す蠕動運動の力が低下しているために食べ物がいつまでも胃にとどまってしまい、食後のもたれ感や吐き気を引き起こします。

③内臓の知覚過敏。

胃が知覚過敏になるために、胃酸の刺激によって痛みを感じやすくなります。胃の伸び縮みや冷たいものでも痛みを感じやすい傾向があります。

この病気の主な原因はストレスと考えられています。その他、生活リズムの乱れや喫煙、アルコールなども関わっていると言われてはいますが、はっきりとしたことはわかっていません。

しかし、原因が不明ながら胃の不調を訴える患者さんが非常に多いことから、2013年には「機能性ディスペプシア」が保険病名として認められ、治療を受けられるようになりました。

治療は薬物療法で、胃の動きをよくしたり、胃酸分泌を抑える薬が使われます。また、症状に合わせて不安やストレスを和らげる薬や漢方薬を併用することもあります。勿論、生活習慣を改善することも大切です。

野鳥ウォッチング ④
ゴイサギ(幼鳥)

ゴイサギは浅い水辺でじっと水中を見つめ、小魚やカエル、水生昆虫を捕食します。

静まりかえった夜など「クワックワッ」と飛びながら鳴きます。

矢部村 栗原 浩暢

6月の道の駅たちばな

大梅漬け講習会
6月8日(土)
10:00～ 店頭デッキにて
梅漬け・梅酒・梅ジュース・蜂蜜漬け
かりかり漬けなど...
梅の加工の仕方あれこれお教えします。

道の駅たちばな 夏祭り会

道の駅たちばな 立花町下辺春国道3号線沿
TEL 0943-37-1711

呟き

歴史の瞬間を
目にした日

日本で一番古い歴史の書物、古事記には何が書いてあるのだろうか？

そんな好奇心から古事記の講座に出たのが10年前。

古事記には初代神武天皇から33代推古天皇までの天皇の事績も語られている。

天皇の譲位や皇位継承の言葉は歴史書の中に存在するもの。庶民の生活とか離れた世界のことは、私は迂闊にもそう思っていた。

ところが平成の天皇が譲位に触れられてから、にわかに私たちの身近な問題となった。

新元号が発表された。退位までの日々、平成の天皇と美智子さまが一つ一つの行事で、心を籠めて国民と触れ合われたお姿を、私は感謝と共にいつまでも忘れはしまい。

私たちは長く映像の時代を生きていた。膨大な情報が目の前を流れてゆく日々の生活の中で、価値ある報道をも深く考えることなく見送っている事に気づいた。

天皇の生前退位は2022年ぶりに、平成の天皇の御決断で実現した。

過去には限られた人達で粛々と執り行なわれてきたであろう退位正殿の儀。テレビやインターネットの普及で誰もがリアルタイムにその一部始終を見る事が出来た。

正に後世に語り継がれる歴史の瞬間を私たちは目撃したと言える。何と幸せなこと。

新天皇と雅子さまが活躍される令和の御世が、戦争のない平和な世でありますようにと心から祈った令和元年の一日であった。

夏生